すまいる
あすわ
「生きる力」を身に付け、たくましく未来を拓く子

学校だより１３号
令和８年１０月２９日(木)
TEL（0776）35-3804
FAX（0776）35-0654
http://www.fukui-city.ed.jp/asuwa-e/

２学期がスタートして２週間あまり経ちました。子どもたちは新たな目標をもって学校生活をがんばっています。先日の始業式では、読書・あいさつ・お家の人との話をすることの大切さについて話をして、自分の目標にプラスしてしっかり取り組みましょうと呼びかけました。

アスリートによる体育授業



１０月１５日(木)にスポーツ庁委託事業「アスリートの派遣等による体育授業等の充実事業」の一環として、陸上競技三段跳びリオ・オリンピック日本代表の長谷川大悟選手が来てくださり、体育の授業を行いました。

５限間目に４～６年生が、長谷川選手の陸上競技生活で気づいたことについてお話を聞きました。小学生の時は、ゲームばかりしていて運動は好きでも得意でもなかった長谷川選手が、三段跳びに出会いオリンピック選手になるまでを語ってくださり、子どもたちに向けて、①続ける勇気が自分を変える、②挑戦することに才能や時期は関係ないとメッセージを送ってくれました。

６限間目に４年生が、陸上の実技の授業を受けました。大きな歩幅で歩くなど、いろいろな体の動きを取り入れた運動を通して、バランスのとれた姿勢の保ち方などを学びました。子どもたちは教えてもらった動き１つ１つをていねいにしながら、正しい動きを身に付けようとしていました。

子どもたちにとって、オリンピック選手とふれ合い、いろいろと学ぶことができた貴重な体験になりました。





４年生　老人ホームあたご訪問





１０月１６日(金)に４年生が福祉に関する学習として、老人ホームあたごを訪問しました。車椅子体験では、相手のことを思いやり安全に操作することを教えてもらい、実際にやってみました。職員の方から、仕事内容についてのお話があり、その中でお年寄りが困っている時に出しているサインを絶対に見逃さないように気をつけているとありました。施設内も見学し、お年寄りが生活しやすいようにいろいろ工夫されていることもわかりました。また、お年寄りとふるさとの合唱や口腔体操を一緒にしてふれ合いました。福祉の仕事や高齢者に対する理解を深めることができました。

手作りみそ教室



１０月２０日(火)に３年生とやまぶき・たちばな学級が、キャリア教育プログラムの手作りみそ教室を行いました。みそについてお話を聞き、グループに分かれてみそ作りに取り組みました。米こうじと塩を混ぜ、それにゆでてつぶした大豆と水を加えてかき混ぜました。そして、よく混ぜた材料を空気を抜くようにして仕込み桶に入れていきました。視覚や臭覚、触覚などいろいろな感覚を働かせて仕込みをすることができました。仕込み桶はしばらく寝かせて、１月頃にみそが完成します。子どもたちは、自分たちで作ったみそができあがるのを楽しみに待っています。

１・２年生　校外学習



１０月２３日(金)に１・２年生が、校外学習で勝山恐竜博物館に行きました。縦割り班で、博物館見学とかんバッジづくりをしました。見学では、恐竜の化石などの展示物についてワークシートに記録しながらしっかり見て回りました。かんバッジづくりでは、好きな恐竜の絵を選んで色を塗りました。自分だけのオリジナルのバッジができてうれしそうでした。

その後は、ティラノサウルス広場でお弁当を食べ、遊具などで思い切り遊びました。みんなで仲よく楽しく活動することができました。

１・２年生　歯みがき教室

１０月２８日(水)に学校歯科医の板津先生に来ていただいて、１・２年生の歯みがき教室を行いました。歯みがきのポイントを教えてもらい、カラーテスターを使って磨き残しがないか確かめました。みんな歯ブラシを上手に使いきれいに磨いていました。これからも歯みがきをしっかりして、歯を大切にしてほしいです。



光陽中学校区あいさつ運動



１０月２６日(月)～３０日(金)は、光陽中学校区のあいさつ運動週間で、５年生が中心となって登校時に児童玄関であいさつを呼びかけました。

最近、自分から進んであいさつをする子どもたちが増えてきたように感じます。これからもしっかりあいさつをして、みんなの心がつながる明るい学校をつくってほしいと思います。

足羽フェスティバル

足羽フェスティバルで、１～６年生の書写の作品と６年生が総合的な学習で、地域にゆかりのある偉人について調べまとめたものを展示しました。子どもたちの力作を地域の方に見ていただきました。



